

社会福祉法人王寺町社会福祉協議会

令和5年度事業計画

1. 事業計画策定にあたっての基本方針

全国的な少子高齢化・核家族化等に伴い、ひとり暮らし高齢者や高齢夫婦のみの世帯が増加し、人間関係の希薄化、家庭内の見守りや介護機能の低下、地域の連帯意識の希薄化によるコミュニティの弱体化が叫ばれるなかで、地域においては経済的困窮や虐待、ひきこもり、孤立死や自殺、災害時支援など地域からの孤立を起因とする様々な生活課題・福祉課題が複雑多様化しています。こうした新たな課題は、公的なサービスだけでは対応が困難であり、社会福祉協議会には、あらゆる相談を「丸ごと」受け止め、住民一人ひとりの生活課題に向き合う相談体制や、「他人事」になりがちな地域の困り事を「我が事」として地域住民が主体的に取り組む支え合い活動を構築していくことが求められています。

本会では、令和3年3月に「第1期王寺町地域福祉活動計画」を引き継ぐ形で、「第2期王寺町地域福祉計画・地域福祉活動計画」を王寺町役場と一体的に策定いたしました。本計画の「みんなにやさしく わらい顔があふれ らいふステージにあった やわらぎのまちづくり～ぎゅっとつながるまち おうじ～」という基本理念に基づき、住民同士がつながりを持つことで、これまでの「自助」「共助」「公助」に次ぐ「互近助」という隣近所住民相互の助け合いの心により、「地域の福祉力」を高めるとともに、誰もが安全に、安心して暮らすことのできる地域福祉の実現を目指し、次の基本目標に沿って着実に推進します。

2. 基本目標

◎基本目標1 ふれあい、生きがいをもてる居場所づくり

・居場所づくりの推進

<p>地域における居場所づくりは、住民同士の交流を深めることや、助け合い・支え合いのネットワークづくりを推進していく観点からも重要であり、地域福祉活動の基盤となるサロン活動や、こども食堂が町内各地で定着していくように運営支援を実施していく。</p> <p>コロナ禍における活動の手がかりとなるよう、運営者との意見交換会を行いながら、様々な運営支援を行い、顔の見える関係づくり・仲間づくりを促進することで住民主体の地域福祉を推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none">○助成金の交付等サロン活動・こども食堂の運営支援○自治会、老人クラブへのサロン活動の普及○サロンでのイベント・催し物等の情報提供○「地域の担い手」への育成○福祉の丸ごと相談会の実施○運営者意見交換会の実施○「社会福祉まつり」「ふれあい町民のど自慢大会」の実施
--	---

◎基本目標2 地域を支える人づくり

・ボランティア活動の推進

<p>ボランティアに関する情報を一元化し情報提供の充実を図るとともに、支援が必要な人と支援したい人をつなげるマッチングなどコーディネート機能の充実を図る。</p> <p>町内のボランティア団体の情報を集約し、ホームページに掲載することで、活動に参加したいと希望する方に活動の場や機会を提供する。</p> <p>ボランティア養成講座の実施を通して次世代の担い手づくりに寄与する。</p>	<ul style="list-style-type: none">○手話奉仕員養成講座・ボランティアに関する養成講座の実施○社協HP掲載による情報提供○ニーズの把握及びコーディネート機能の強化○ボランティア活動保険加入促進
--	---

◎基本目標 3 助け合い、支え合いのつながりづくり

・生活困窮者への相談支援

<p>新型コロナウイルス感染症拡大に伴う特例貸付を利用され生活困窮者となった方の生活再建を支援するため、役場、県社協、奈良県中和・吉野生活自立サポートセンターや北葛社協等の関係機関と連携し、就労支援や家計相談等につなげていく。</p>	<p>○生活困窮者の相談支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活福祉資金・やわらぎ金庫・フードレスキュー <p>○北葛社協でのフォローアップの実施</p> <p>○奈良県中和・吉野生活自立サポートセンター等の支援機関との協力</p>
---	--

・身近な地域で助け合い、支え合うまちづくり

<p>地域の課題や困りごとに対し地域住民が聞き役となって社協や役場につないでもらうよう取り組む。</p>	<p>○サロン内での「福祉の丸ごと相談会」の実施</p> <p>○心配ごと相談所の運営</p>
--	---

・災害ボランティアセンターの体制づくり

<p>発災時に北葛城郡内 4 町社協で協働・連携し災害ボランティアセンターの設置・運営を行う体制づくり。</p>	<p>○北葛 4 町社協「相互支援協定」</p> <p>○北葛 4 町社協共同での災害ボランティアセンター設置・運営訓練を実施し、各町の協力体制、担当内容の検討・確認</p>
--	---

・権利擁護体制の充実

<p>高齢者や障害により判断能力が低下し、生活に不安がある方に対し、相談援助や福祉サービス利用支援・金銭管理・書類の預かりサービス等を行い、利用者が地域で安心して生活できるよう支援する。</p>	<p>○日常生活自立支援事業の周知</p> <p>○利用者の自立した生活支援</p> <p>○社協職員のスキルアップ</p>
---	--

◎その他

・地域福祉活動計画の推進

<p>令和３年から令和７年までの５年間を計画期間とした第２期「王寺町地域福祉計画・地域福祉活動計画」の基本理念に基づき、計画の評価と必要な見直しを行いながら、住民参加と各種団体、行政、社協との連携により着実な推進に努める。</p>	<p>○社会福祉協議会の基盤強化 ○関係機関との連携 ○計画の進捗状況の把握、評価見直し</p>
---	--

・共同募金委員会活動の推進

<p>地域及び在宅福祉の強化を目的に、共同募金運動を自治連合会、民生児童委員協議会及び、各種団体の協力のもと実施します。配分金・歳末たすけあい募金を活用し地域の見守り活動を実施する。</p>	<p>○共同募金運動の周知 ○王寺駅前街頭募金を実施 ○チャリティー募金の推進 ○ひとり暮らし高齢者及び 要保護家庭の子どもへの見 守り訪問の実施</p>
---	---

・高齢化社会への対応・活動の強化

<p>高齢者の生きがい、健康の保持増進、仲間づくりへの意識の向上を図り、高齢者相互が支え合う福祉活動の推進を行い、ますます進む高齢化社会へ対応する。また、見守り頻度が少ない独居、介護保険サービス等の公的サービスを利用していない方を対象に訪問事業を実施し、介護予防相談を行う。</p>	<p>○老人クラブの育成強化 ○生きがい、健康づくりの推進 ・各種大会の開催 ・健康講座の開催 ○介護予防一人ぐらし高齢者 訪問の実施 ○高齢者福祉の向上 ・介護予防相談の実施</p>
---	--